



# チームカ合

カ合小学校だより No8  
令和3年8月31日  
児童数: 523名  
文責: 校長 馬場康弘

## ご心配をおかけしました

1学期終業式の夜インターネットを皮切りに、翌日の新聞やテレビ等で、本校職員の体罰・暴言について報道がありました。昨年度の問題とはいえ、子どもたちや保護者の皆様、地域の皆様方のご期待を大きく裏切る形となり、校長として心からお詫び申し上げます。

この夏休み期間に、本校職員も再発防止に向けて外部から専門家の講師を招聘して研修を重ねてまいりました。この問題を一人一人の職員が自分の問題として強く受け止め、二度と同じような過ちを繰り返さないよう見つめ直しを行いました。また、子どもたちの思いに寄り添いながら向き合う時間を何より大事にすること。自分の学級を互いにオープンにしながら、年齢や立場にとらわれることなく、互いの良さを学び合ったり、おかしいことはおかしいと指摘し合ったりしながら、みんなで高め合っていくと私から職員へ2点伝えました。

職員が再び自信を取り戻し、子どもたちとともに前に踏み出すために大変恐縮ですが、校長として皆様に次の点をお願いできたらと思っています。

手前味噌になりますが、「子どもたちのために何ができるのか」という思いで、労力を惜しまず情熱的に頑張る職員です。1学期、職員の働きぶりを間近で見ている心の底からそう思っています、職員も人間です。保護者の方から褒めていただいたり、励ましていただいたりすると、職員にとってこれほどモチベーションが上がるものはありません。担任と保護者の方の信頼関係がうまく築けたとき、教育は最大の効果を発揮します。学校の非は全て校長にあります。もし、学校(学級)へご意見やご批判があれば、校長が全てお受けします。どんな手立てが子どもにとって最善なのか、学校と家庭の役割を明確にして同じ方向を向いて指導ができるよう一緒に考えさせてください。ですから、職員へ励ましの言葉や元気の出る言葉をかけていただければ、校長としてこれ程ありがたいことはありません。厚かましいお願いであることは、重々承知しております。教師が子どもたちへ夢を語り、教師と子どもたちが互いを尊重し合いながら、温かい雰囲気の中で教育活動を進めていくために、皆様のお力添えをどうぞよろしくお願い致します。

## 異例の2学期スタート!

昨日、2学期の始業式を行いました。ただ、例年とは様相が大きく異なり、新型コロナウイルス感染が爆発的に拡大し、午前と午後に分けて行いました。9月10日(金)までは、1日に二学年ごと登校する「分散登校」と、ご家庭でタブレットを使って学習する「オンライン授業」で2学期をスタートすることになりました。

昨日から本日まで、各学級でオンライン授業の進め方について子どもたちへ説明しました。Zoomの使い方やロイロノートへ課題の提出の仕方等を子どもたちも熱心に確認していました。オンライン学習の初めの段階では、時にはうまくいかないケースもあるかと思いますが、子どもたちは慣れたら早いのです。ご不明な点がございましたら、お気軽に担任へお聞きください。



## できる限りの感染対策を!

ご存じの通り、デルタ株の影響で、全国的に子どもたちが新型コロナウイルスに感染するケースが増えてきています。学校でも手洗いや手指消毒マスク着用や換気など徹底して取り組んでいきます。ぜひご家庭でも感染対策を徹底していただき、不要不急の外出や県境をまったく移動はしばらく控えていただければと思います。また、子どもたちには、分散登校期間中は友達の家には絶対上がらないと約束をしています。不自由な時を過ごす日が続きますが、学校と家庭が一緒になって、この難局を乗り越えていきましょう。

なお、始業式の日、各学級で人権教育の面から感染者の方に対する差別や偏見について考える時間を取りました。誰もが不安はありますが、寛容な世の中でありたいものです。

## ～児童へのお詫び～

2学期が始まる今日、新たな気持ちで登校してきたと思います。そんな皆さんに、連絡とお詫びをしなければなりません。昨年度、力合小学校の先生による体罰・暴言がありました。夏休みの初日にテレビや新聞でそのことについて報道がっており、すでに知っている人もいるかと思います。児童のみなさんに不安と心配をかけてしまったことについて、まず校長として皆さんにお詫びします。本当にすいませんでした。

私は、今年度新しい学年になったみなさんが、1学期目標に向かってしっかり頑張っている姿を見てきました。先生たちも、そんな皆さんの頑張りを支えていこうとみんなで力を合わせてきました。今日から始まる2学期も1学期に負けないくらいのがんばりで、一緒にすばらしい力合小学校にしていきたいと思っています。

2学期の始めに気持ちが重くなるような話になりましたが、先生たちは二度とこのようなことがないように努力していきます。特に、言葉遣いにはこれまで以上に注意していきます。皆さんも先生たちと一緒に正しい言葉遣いに取り組んでくれたらとてもうれしいです。

## ～令和3年度 第2学期始業式 校長講話～



1学期の終業式にみなさんに3つのお願いをしました。覚えていますか？

それは、「命を大切にしてください」「夏休みにしかできないことに取り組んでみてください」「タブレットは正しく使ってください」という3つでした。ぜひ、この後の学級活動の時間に担任の先生やお友達と一緒に振り返ってみてください。その中で、校長先生が今一番うれしく思っていて、みなさんに感謝したいのは、力合小学校の皆さん全員が大きな事故に遭ったり大きなケガをしたりすることなく、命を大切に過ごしてくれたことです。みなさん、本当にありがとう。

さて、今日から2学期が始まります。しかし、いつもの2学期のスタートとは違います。みなさんも知っていると思いますが、新型コロナウイルスに感染する人の数が減りません。特に、デルタ株の流行で、これまで少なかった子どもたちの感染が増えてきています。それで、1日に二学年ごと登校する「分散登校」とお家でタブレットを使って学習する「オンライン授業」で2学期をスタートすることになりました。詳しいやり方については、この後担任の先生が説明されますので、しっかり聞いてください。

そこで、2学期のスタートにあたり、校長先生から2つのことをお願いします。



一つ目は、「やさしい心を大切にしましょう」ということです。もし、力合小学校のお友達が新型コロナウイルスに感染した場合やお友達の家族が感染した場合、みなさんはどう思いますか？ 不安な気持ちになるでしょう。怖いと思うかもしれませんが、それは悪いことではありません。ごく自然な気持ちです。しかし、だからと言って、お友達を傷つけるような言葉を言ったり、仲間外しをしたりしていいのでしょうか？ 一番、不安な気持ち怖い気持ちになっているのは誰でしょう？ そのお友達や家族ですね。感染したいと思って感染する人はいないのです。新型コロナウイルスに立ち向かうには、一人の力では限界があります。みんなで力を合わせて、この厳しい戦いを乗り越えていきましょう。

二つ目は、「自分や学級のレベルを上げていきましょう」ということです。みなさんは毎日少しずつですが、心も体も頭も成長しています。この成長を決して止めないでください。「1学期にできていたことができない。前の学年でできていたことができない」では、もったいないですね。そのためには、少し頑張れば達成できそうな目標を立てるのもいいでしょう。目標を立てたら時々振り返りながら、自分の成長を確かめることも必要です。また、自分の成長だけではなく、学級の成長も大切です。学級のみんなが笑顔で過ごしていますか？ 毎時間の勉強が決まった人の発表で進んでいませんか？ 失敗を恐れて人任せになっていませんか？ 教室は間違ってもいいところです。失敗は成功の基ともいいます。失敗した分成長できるとも言います。まずは、失敗を怖がらず自分からチャレンジしてください。担任の先生方もチャレンジしようと頑張るみなさんを必ず励ましてくれます。そして、学級にチャレンジしようとしていて失敗した人がいたら、その人は成長しているんだなとみなさんも温かく励ましてほしいと思います。2学期が終わるときには、自分も学級もレベルが上がったという言葉が皆さんから聞かれることを楽しみにしています。

最後になりますが、2学期は一年間のうちで最も気候がよく、一番過ごしやすい時期です。ただ、新型コロナの状況によっては、行事の変更があるかもしれません。

みんなで励まし合って、やさしく・かしこく・たくましく2学期を過ごしていきましょう。

